

# 平成27年度予算見積調書

課室名：水辺再生課  
 担当名：総務・管理担当  
 内線：5134

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B126	河川管理費（水辺再生課分）			一般会計	土木費	河川費	河川総務費	河川管理費		
事業期間	昭和42年度～	根拠法令	河川法第9条				戦略項目	10	みどりと川の再生	
							分野施策	040103	川の再生	
<b>1 事業概要</b> 県が管理する151河川を適正に維持管理し、県民の生命・財産を守ることは、河川管理者の責務である。 そこで、適正な河川管理を行うため、河川境界整備、不法投棄対策及び河川巡視等を実施する。  (1) 河川境界整備 17,729千円 (2) 廃川廃提調査 190千円 (3) 不法投棄防止対策 1,500千円 (4) 河川愛護活動 4,437千円 (5) 河川巡視強化対策 35,535千円 (6) 不法投棄物撤去 18,373千円 (7) 河川管理事務 13,949千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 河川管理（河川境界整備・廃川廃提調査・河川管理事務） 31,868千円 河川境界図の作成、旧川敷地の測量調査 許認可事務を行う非常勤職員の報酬等、親水施設を対象とする河川保険への加入 イ 不法投棄対策（不法投棄防止対策・不法投棄物撤去） 19,873千円 不法投棄防止看板の設置、不法投棄されたごみの撤去 ウ 河川巡視強化対策 35,535千円 不法行為や河川管理施設の危険箇所を把握するための河川巡視の実施 エ 河川愛護活動 4,437千円 河川愛護団体の活動支援、河川愛護意識の普及啓発  (2) 事業計画 ア 河川の適正な維持・管理及び良好な河川環境の保全を図るとともに適正な利用を促進する。 イ 河川愛護意識の向上・民間団体との協働により河川美化活動を推進するとともに、不法投棄の防止に取り組む。  (3) 事業効果 ア 河川巡視を行い、不法行為の早期発見・早期指導を徹底することで、不法行為の発生が抑制されている。 イ 県民が川の再生に取り組む河川の延長 平成22年度末：371km 平成28年度末：550km  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 川の国広援団美化活動団体による河川美化活動						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 県(県 10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> (1) 事業に係る人件費： 9,500千円×6.5人=61,750千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		使用料 及び手数料								
決定額	91,713	59,568						32,145	1,147	
前年額	92,860	59,568						33,292		